

## 平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月7日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社イナリサーチ  
 コード番号 2176 URL <http://www.ina-research.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 社長室長  
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月8日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 中川博司  
 (氏名) 野竹文彦

TEL 0265-73-6647

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	791	5.0	11	△75.2	5	△85.2	1	△93.9
24年3月期第1四半期	753	4.7	46	—	36	—	26	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 △5百万円 (—%) 24年3月期第1四半期 15百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	55.05	—
24年3月期第1四半期	896.02	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	4,428	1,702	36.8	54,338.02
24年3月期	4,534	1,732	36.5	55,236.69

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 1,629百万円 24年3月期 1,656百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	800.00	800.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成24年10月1日を効力発生日として1株につき100株の割合で株式分割を実施する予定であるため、平成25年3月期(予想)の期末の1株当たり配当金については、株式分割を考慮した金額を記載しております。株式分割を考慮しない場合の平成25年3月期(予想)の期末の1株当たり配当金は500円となり、年間の1株当たり配当金は500円となります。詳細については、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご参照願います。

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,562	12.4	21	—	2	—	2	—	68.41
通期	3,380	18.1	128	—	91	—	51	—	16.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成25年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、株式分割の影響を考慮しております。詳細については、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご参照願います。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	29,982 株	24年3月期	29,982 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	— 株	24年3月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	29,982 株	24年3月期1Q	29,982 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(株式分割後の業績予想及び配当について)

当社は、平成24年5月22日開催の当社取締役会において、株式の分割及び単元株制度の採用について決定し、平成24年10月1日を効力発生日として、1株を100株へと分割し、単元株式数を100株とすることとしております。これに伴い、株式分割考慮前に換算した平成25年3月期の連結業績予想及び配当予想は以下のとおりとなります。

1. 平成25年3月期の連結業績予想

1株当たり当期純利益  
期末 1,679円01銭

2. 平成25年3月期の配当予想

1株当たり配当  
期末 500円

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に掲載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点において入手可能な情報に基づいて作成しておりますが、実際の業績等は様々な要因により予想と異なる結果となる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
(5) セグメント情報等 .....	8
(6) 重要な後発事象 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における医薬品業界におきまして、医療費抑制政策等の影響を受けた大手製薬企業では、非臨床試験段階でのパイプラインの絞込みと委託費用の圧縮を継続しております。このため当社グループの主力事業が大きく関わる非臨床試験市場の成長は依然として低迷状況にあり、CRO(受託研究機関:Contract Research Organization 以下「CRO」と言います。)の受注競争激化が続いております。

当社グループにおきましては、前連結会計年度に決定した経営合理化策を実践し、国内では人員の再配置を進め業務の効率化による経費の削減を進め、フィリピンでは臨床施設の閉鎖に伴う人員削減を完了しました。また、信頼されるCROを目指し高度な専門知識を持つ人材の確保を図りつつ、新技術の習得と試験領域の拡大に向け取り組んでまいりました。

非臨床試験では、受注競争の激化から来る受注低迷と稼働率の低下から売上高、収益ともに回復するまでには至りませんでした。臨床試験では、かねてより取り組んできた医薬品臨床試験の売上が実現し、また環境では動物飼育施設の大型工事が売上となりました。

このような結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は791,288千円(前年同四半期比5.0%増)、営業利益は11,570千円(同75.2%減)、経常利益は5,426千円(同85.2%減)、四半期純利益は1,650千円(同93.9%減)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ① 非臨床試験

CRO間での受注競争が依然として継続しており、売上高は677,801千円(前年同四半期比6.9%減)、営業利益は11,859千円(同83.4%減)となりました。

#### ② 臨床試験

かねてより取り組んでいた医薬品臨床試験が売上となりましたが、収益面では経費先行投資となっております。なお大型試験を実施中であります。売上高は14,604千円(前年同四半期比9,882.9%増)、営業損失は7,837千円(前年同四半期は営業損失14,658千円)となりました。

#### ③ 環境

大学動物飼育棟への空調機及びスクラバー等大型設備工事が完成し、売上高は98,881千円(前年同四半期比289.6%増)、営業利益は7,548千円(前年同四半期は営業損失10,228千円)となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当四半期末の資産、負債及び純資産の状況

資産の部の残高は4,428,627千円となり、前連結会計年度末と比較して106,038千円減少しました。本減少は主に、借入金の返済に伴う現金及び預金の減少によるものであります。

負債の部の残高は2,725,753千円となり、前連結会計年度末に比べ76,803千円減少しました。減少の主な要因は、短期借入金及び長期借入金の返済によるものであります。

純資産の部の残高は1,702,873千円であり、前連結会計年度末に比べ29,235千円減少しました。本減少は主に、剰余金の処分による利益剰余金の減少によるものであります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月8日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	334,457	203,364
受取手形及び売掛金	231,748	307,577
商品及び製品	2,821	2,919
仕掛品	759,567	785,403
原材料及び貯蔵品	215,725	184,702
その他	168,973	154,706
貸倒引当金	△47	△191
流動資産合計	1,713,246	1,638,483
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,540,023	3,547,482
減価償却累計額	△1,882,184	△1,915,483
建物及び構築物（純額）	1,657,839	1,631,999
土地	819,982	818,818
その他	952,314	945,047
減価償却累計額	△742,213	△732,179
その他（純額）	210,100	212,867
有形固定資産合計	2,687,922	2,663,685
無形固定資産	89,354	83,208
投資その他の資産		
その他	39,097	38,601
貸倒引当金	△900	△900
投資その他の資産合計	38,197	37,701
固定資産合計	2,815,474	2,784,595
繰延資産	5,944	5,548
資産合計	4,534,666	4,428,627
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	240,492	301,088
短期借入金	220,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	391,224	346,904
1年内償還予定の社債	60,000	60,000
未払法人税等	11,421	3,716
前受金	761,307	870,793
賞与引当金	53,350	26,700
その他	215,094	232,462
流動負債合計	1,952,888	1,941,664

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>固定負債</b>		
社債	180,000	180,000
長期借入金	451,690	389,359
退職給付引当金	3,046	2,245
役員退職慰労引当金	53,750	49,800
その他	161,181	162,684
<b>固定負債合計</b>	<b>849,668</b>	<b>784,088</b>
<b>負債合計</b>	<b>2,802,556</b>	<b>2,725,753</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	684,790	684,790
資本剰余金	600,790	600,790
利益剰余金	444,484	422,149
<b>株主資本合計</b>	<b>1,730,064</b>	<b>1,707,729</b>
<b>その他の包括利益累計額</b>		
為替換算調整勘定	△73,958	△78,567
<b>その他の包括利益累計額合計</b>	<b>△73,958</b>	<b>△78,567</b>
少数株主持分	76,002	73,711
<b>純資産合計</b>	<b>1,732,109</b>	<b>1,702,873</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>4,534,666</b>	<b>4,428,627</b>

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
売上高	753,389	791,288
売上原価	522,667	593,949
売上総利益	230,722	197,338
販売費及び一般管理費	184,024	185,768
営業利益	46,697	11,570
営業外収益		
受取利息	40	21
受取賃貸料	2,103	2,977
その他	2,133	384
営業外収益合計	4,277	3,383
営業外費用		
支払利息	9,050	7,072
為替差損	3,191	1,283
その他	2,069	1,171
営業外費用合計	14,311	9,527
経常利益	36,664	5,426
特別利益		
固定資産売却益	340	1,410
特別利益合計	340	1,410
特別損失		
減損損失	—	4,659
特別損失合計	—	4,659
税金等調整前四半期純利益	37,004	2,177
法人税、住民税及び事業税	1,573	1,514
法人税等調整額	8,261	△271
法人税等合計	9,834	1,242
少数株主損益調整前四半期純利益	27,169	934
少数株主利益又は少数株主損失(△)	305	△716
四半期純利益	26,864	1,650



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	27,169	934
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△12,145	△6,184
その他の包括利益合計	△12,145	△6,184
四半期包括利益	15,024	△5,249
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	17,041	△2,958
少数株主に係る四半期包括利益	△2,017	△2,291

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間（自平成23年4月1日至平成23年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	非臨床試験	臨床試験	環境	合計（注）
売上高				
外部顧客への売上高	727,860	146	25,382	753,389
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	727,860	146	25,382	753,389
セグメント利益 又は損失（△）	71,585	△14,658	△10,228	46,697

(注) セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書上の営業利益であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間（自平成24年4月1日至平成24年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	非臨床試験	臨床試験	環境	合計（注）
売上高				
外部顧客への売上高	677,801	14,604	98,881	791,288
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	677,801	14,604	98,881	791,288
セグメント利益 又は損失（△）	11,859	△7,837	7,548	11,570

(注) セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書上の営業利益であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

当社は前連結会計年度において、フィリピンにおける臨床試験事業の現場業務を現地の医療機関への委託に切り替え、現場業務に関連する自社施設を売却して資産効率の向上および財務体質の強化を図ることを決定し、準備を進めてまいりましたが、この度、平成24年8月7日開催の取締役会において、以下の通り譲渡内容を決定いたしました。

1. 譲渡資産の内容

資産の内容	土地公簿面積 15,643㎡ 建物延床面積 2,312㎡
所在地	Phase 2 Block 7 Lot 1-A-1, Technology Avenue, Laguna Technopark, Biñan, Laguna 4024, Philippines
譲渡前の用途	売却予定資産
帳簿価額	53百万Php (101百万円)
譲渡価額	85百万Php (161百万円)

2. 譲渡先の概要

商号	EMS LAND SERVICES, INC.
本店所在地	117- A , Technology Avenue, Laguna Technopark, Biñan, Laguna 4026, Philippines
代表者	代表取締役社長 Francisco I. Ferrer
主な事業	EMSグループ（電子部品製造業、人材派遣業）の資産保有会社
当社との関係	資本・人的・取引・関連当事者のいずれもなし

3. 譲渡日程

平成24年 8月 7日	当社取締役会決議
平成24年 8月	売買契約締結（予定）
平成24年 8月	物件引渡し（予定）

4. 当該事象の連結損益に与える影響額

当該固定資産の譲渡益は諸経費控除後約25百万Php（約48百万円）となる予定であり、平成25年3月期において特別利益に計上する予定であります。